

たのしい！おいしい！ホットケーキ

ひかりグループの運動会は親子競技で行いました。今年は「たのしい！おいしい！ホットケーキ」まず始めに子どもたちがいつも元気いっぱい踊っていたトロピカルダンス。いつもと違う環境の中、緊張しながらもジャンプしたり、手を振ったり身体を動かして可愛いダンスを見てくれましたよ。去年は泣いていた子が笑顔で踊る姿、保護者の方と一緒に踊る姿に子どもたちの成長を感じました。

その後は、ホットケーキ作り！卵に見立てたフラフープを運び、次は小麦粉。白の玉をお父さんお母さんに抱っこしてもらい、「せーの！！」とカゴに入れて、マットでコロコロコロ～！最後に出来たホットケーキを落とさずにゆっくり慎重に親子で運んで完成。去年よりも成長がたくさん見られた運動会。来年からは幼児クラス！出来ることがどんどん増えていく子どもたちの姿が今からとても楽しみです。



運動会

ひかりグループ（2歳児） 担任

今年度より、運動会は11月になりました。前日の雨も止み、運動会日和の気候になりました。「今日は練習しないの？」と声があがるほど子どもたちが大好きになった「獅子舞ダンス」「組体操」。そして春から練習してきた竹馬や縄跳び。鉄棒では、去年より一つ上の技を目指し毎日練習していました。「やってみよう」から「やってやる！」にかわった瞬間、子どもたちの表情がガラリと変わりました。練習時から子どもたちの姿に、多くの保育者が心をうたれ涙しました。運動会当日は、たくさんの応援の中緊張するだろうと思いつつでしたが最高の演技を見せてくれました。子どもたちの力は偉大だな…と思わされた瞬間でした。親子競技は、「おんぶでGO！」演技中のかっこいい表情ではなく、お家の方におんぶされ恥ずかしかったり、嬉しかったり可愛い笑顔の子どもたちでした。また保護者の方も、我が子をおんぶしてのリレーを楽しんでくださり、とても盛り上がりました。春からは小学生になる子どもたち。きっとみんな素敵な小学生になるよ。と思った運動会でした。

やまグループ（5歳児） 担任



平和の子フェスタ

11月15日（土）に平和の子フェスタを行いました。飲食スペースでは保育園のおやつで人気な「かぼちゃドーナツ」と「肉巻きおにぎり」が登場。保護者の方々に保育園の味を知ってもらえる機会となりました。平和のコロコロクッキーとジュースの販売もあり「おいしい～」「お土産に買って帰ろう！」と大好評でした。

ゲームコーナーでは魚釣りやスマートボール、わなげなどがありました。友だちと挑戦して競い合ったり「もう一回する！次はもっと入れる～！」と繰り返し楽しんでくれました。

久しぶりに卒園児も遊びに来てくれ、成長した姿に保育者もびっくり！友だちや保育者と懐かしい話に盛り上がっていました。

沢山遊んで沢山食べて、帰っていくときの「楽しかった～」の笑顔に私たちも嬉しくなりました。たくさんのご協力ありがとうございました。



つきグループ（1歳児） 担任

絵本だいすき！

初めての保育所生活が始まって半年以上が過ぎました。保育所生活の中で様々なことが少しづつできるようになっていき、毎日が“できた！”の積み重ねになっています。絵本の読み聞かせに始めは見つめるだけでしたが、繰り返し楽しんでいく中で子どもたちが絵本棚から好きな一冊を取り出して見るようになりました。読み聞かせが始まることが分かるとみんなすぐに集まってきて、ワクワクした表情で待っている姿はとっても可愛らしいです。帽子をかぶってお出掛けするお話を合わせて子どもたちも帽子をかぶる仕草をしたり、“行ってらっしゃい～”と手を振ったりして楽しんでいます。このお話を見た後に戸外へ行く時は子どもたちも帽子を自分でかぶろうと頑張っています。これからも子どもたちの興味関心をもとに様々な絵本に触れていただきたいと思います。



ひよこ組（0歳児） 担任

みんな違ってみんな良い

ここ数年、保育所でも外国にルーツのある子どもが多くなっています。世界にはいろいろな人がいることを知るきっかけになればと、幼児クラスは「せかいのひとびと」というお話をプレイルームで見ました。肌や目の色、髪の毛、服装、住んでいる家などの違いをイラストで説明すると、子どもたちの反応は様々で、面白くて笑う子もいれば、怖がる子も。保育室に戻ってからは、子どもたちがお互いの目を観察し、少しづつ色が違うことに気がついていました。

“みんな違っているけれど、みんな違ってみんな良い”少し難しいテーマでしたが、自分や友達の、周りとは違うところも“良い”と思うことができたらいいなと願いを込めて伝えました。保護者の方にはお子さんの素敵だと思うところを書いてお子さんに伝えていただきました。玄関ホールには心温まる言葉がたくさん集まりました。



うさぎ組（2歳児） 担任

サークルタイム

はっぴょうかいで『どうぶつサーカスはじまるよ』という絵本を題材にした劇ごっこをすることになったすみれ組。サークルタイムを設け、「劇でこの場面を表現するにはどうしたらいいかな？」と子どもたちに問いかけてみると、どんどんアイディアがあふれ出てきました。中には、それは無理じゃない？と思うようなアイディアも出てきたのですが、とにかく否定せず、子どもたちが考えていることや思っていることを自由に表現できる雰囲気づくりを意識して取り組んでみると、普段はあまり意見を言わない子が発言したり、キラキラした目で友だちの話を聞こうとする姿がたくさん見られるようになりました。

そんな子どもたちの姿を通して、安心して表現できる場の大切さを実感した取り組みとなりました。



すみれ組（3歳児） 担任